

第10回安曇野市観光振興ビジョン有識者会議 会議概要

- 1 会議名 第10回安曇野市観光振興ビジョン有識者会議
- 2 日時 令和4年9月16日 午前10時から 午前11時まで
- 3 会場 豊科交流学習センター「きぼう」多目的ホール
- 4 出席者 宮田弘康委員（会長）、中澤美穂委員、川崎克之委員、松元久委員、中村梢委員、米澤章雄委員（6名/12名）
- 5 担当課出席者 商工観光スポーツ部 野口部長、観光課 下里課長、高野係長、由井係長、小林係長、黒岩主査、延本主査
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 令和4年9月19日

協 議 事 項 等

【次第】

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議事 (1) 令和3年度及び令和4年度事業評価集計結果の確認
- 4 その他
- 5 閉会

【内容】

(1) 令和3年度及び令和4年度事業評価集計結果の確認【進行・会長】

<会長>

前回は行った事業評価結果を集計した。前回の欠席者については意見のみ記載した。これから各施策の評価結果についての確認を行うが、内容の相違やご意見等あれば発言をお願いしたい。

主要施策1-1 総合評価A

主要施策1-1【自然資源の保全】燕岳キャンプ場トイレ整備事業
異議なし

主要施策1-2 総合評価A

主要施策1-2【自然資源の保全】遊歩道維持管理と作業ボランティア
異議なし

主要施策1-2【自然資源の保全】英語登山ガイドの養成
異議なし

主要施策1-2【自然資源の保全】温泉を利用した観光客誘客
異議なし

主要施策1-2【自然資源の保全】登山道等整備事業
異議なし

主要施策1-3 総合評価A

主要施策1-3【自然環境への配慮】登山者用駐車場を整備
異議なし

協 議 事 項 等

主要施策 1-3 【自然環境への配慮】自転車利用の促進

異議なし

<会長>

欠席者の意見にサイクリングオアシス活用の“数値”を知りたいとあるが、事務局は把握しているのか。

<事務局>

サイクリングオアシスはあくまで観光協会が“おもてなし”として、タイヤの空気入れポンプやトイレの貸し出しを行っているもので数値は取っていない。

主要施策 2-1 総合評価 A

主要施策 2-1 【「農」や「里山」のある暮らしの維持・継承】光城山 1000 人 SAKURA プロジェクト

異議なし

主要施策 2-2 総合評価 A

主要施策 2-2 【地産地消の促進】地元生産農家の食材を使った食の魅力発信（安曇野林檎ナポリタン他）

異議なし

主要施策 3-1 総合評価 A

主要施策 3-1 【歴史・伝統の継承・活用】廃線敷施設の活用

異議なし

主要施策 3-1 【歴史・伝統の継承・活用】屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト

異議なし

主要施策 3-1 【歴史・伝統の継承・活用】安曇野神竹灯

異議なし

主要施策 3-2 総合評価 A

主要施策 3-2 【芸術・文化の活用・連携】安曇野アートライン事業

異議なし

主要施策 3-3 総合評価 A

主要施策 3-3 【地域産業の活用・連携】天蚕や有明紬などの伝統産業

異議なし

（4-1 及び 4-2 は主管部署へ移管のため割愛）

主要施策 4-3 総合評価 A

主要施策 4-3 【移住希望者やリピーターとのネットワーク化の推進】 友好都市との交流
異議なし

主要施策 4-3 【移住希望者やリピーターとのネットワーク化の推進】 信州安曇野ロゲイニング
異議なし

主要施策 4-3 【移住希望者やリピーターとのネットワーク化の推進】 信州安曇野ハーフマラソン
異議なし

主要施策 4-4 総合評価 A

主要施策 4-4 【広域連携の推進】 観光関連団体と連携した観光キャラバンやパンフレット作成
異議なし

<会長>

欠席者意見に市のキャッチコピー案があるが、取り入れられそうなものがあれば利用してみたいかがか。

<事務局>

参考にさせていただく。

主要施策 5-1 総合評価 A

主要施策 5-1 【観光関連産業の強化】 観光関連産業の強化
異議なし

主要施策 5-1 【観光関連産業の強化】 観光協会と連携した情報発信
異議なし

主要施策 5-2 総合評価 A

主要施策 5-2 【農商工観連携の強化】 農商工観連携の強化
異議なし

主要施策 5-3 総合評価 A

主要施策 5-3 【安定財源の確保】 観光振興のための財源確保（入湯税など）
異議なし

総合評価 A

観光基盤整備【観光推進体制の構築】 観光協会への運営・支援
異議なし

観光基盤整備【観光推進体制の構築】 安曇野市海外プロモーション協議会
異議なし

観光基盤整備【観光推進体制の構築】 山岳観光推進実行委員会・山岳関係事業者との連携
異議なし

総合評価 A

観光基盤整備【観光基盤の充実・強化】観光施設の公衆トイレなどの維持管理

異議なし

<会長>

欠席者意見にかじかの里公園の水環境に関する意見があるが、主管は観光課か。

<事務局>

かじかの里公園は湧水を利用し、水の生き物とふれあったり、キャンプが楽しめる観光課主管の公園である。

<会長>

水質管理も観光課か。

<事務局>

池の管理も観光課で行っている。

<会長>

かじかはいるのか。

<事務局>

養殖も今は休止している。名残で名前が残っている。

<事務局>

補足して、市としてはニジマスのつかみ取りやキャンプ等、水に親しみながらアウトドアも楽しめる拠点として多くの方に観光利用してもらいたいと考えている。施設の老朽化が進んでいるので今後対応していきたい。

観光基盤整備【観光基盤の充実・強化】周遊バスの運行

異議なし

観光基盤整備【観光基盤の充実・強化】シェアサイクルシステム

異議なし

総合評価 B

観光基盤整備【イベントを通じた来訪戦略】信州安曇野田んぼアート

異議なし

観光基盤整備【イベントを通じた来訪戦略】安曇野花火

異議なし

<会長>

全ての施策評価についてご確認いただいた。後ほど事務局から話があるが、今回の評価を踏まえて次期観光振興ビジョンへ反映させていく考え。10回に亘る会議にご出席いただき感謝する。その他事務局からあるか。

(2) その他

<事務局>

先ほど会長から話があったが、今回いただいたご意見やこれまでのものを、現在行っている次期観光振興ビジョンの策定委員会の方へ施策事業の中へ盛り込めるものについては盛り込んでいく。また、この今回の令和3年度及び令和4年度事業評価集計結果をもとに、現行観光振興ビジョンの最終報告書を取りまとめる。これについて会長、副会長、事務局に一任いただいてもよろしいか、事務局案としてご提案させていただきたい。報告書は出来次第送付させていただく。

<会長>

最終報告書の取りまとめについての事務局案について、意見等ないか。
異議なしとのことで、事務局案で進めさせていただく。出来次第委員へお送りする。

全体を通しての意見等はないか。

<事務局>

結びに、委員の皆様には令和2年から全10回に亘る会議にご協力いただき感謝する。いただいた貴重なご意見は次期観光振興ビジョンへしっかり受け継いでいく。

情報共有として、次期観光振興ビジョン策定委員会について、これまで3回行っている。持続可能な観光地づくり、地域が潤う豊かな好循環というキーワードで、現行の暮らしツーリズムを引き継ぎ、基本戦略、各施策体系が固まってきている状況。今後、各施策に紐づく具体的な各事業についての検討に入っていく。

重ねて、各委員の皆様へはご多用の中ご出席いただき感謝する。

<委員>

関係者の意識改革が必要という意見を書かせていただいた。足がなくて安曇野へ行けないという方がいる。公共交通について考えていくと市長も明言しているが、自転車が走るのに危ない箇所が多く、そのような懸念点があるため、市の職員も含め関係者の意識改革が必要と考えている。自転車で楽しく走れるような観光基盤整備を、観光担当者はどのようにお考えなのかと、漠然とこのような意見をさせていただいた。

<会長>

公共交通、二次交通も含め、いただいたご意見を次期ビジョンへ反映できれば、と考える。

<委員>

現行の観光振興ビジョンの欠点は推進組織を明確化できなかったこと。庁内や観光協会等と連携して推進組織を組み立てられず、曖昧になっていた。庁内の垣根を越え、また他団体と連携して観光の体力づくりを目指したはず。観光課がコントロールタワーとして推進できるよう、次期ビジョン策定に活かしてほしい。

<会長>

まさしくプラットフォームづくりがなされなかったため、観光課主管の事業しか評価ができなかった。次期ビジョンは評価の方法も踏まえて検討していく。

(終了)

※ 会議概要は、原則として公開します。

※ 会議を非公開または一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。